

こだす新聞

平成十年五月一日

小玉藤美成先生 逝く

八郎潟町一日市で歯科医院を開業されていた、小玉藤美成先生が四月十二日に八十八歳でお亡くなりになりました。



男鹿南秋
田郡歯科
医師会会
長や八郎
潟町の町議

会議長などを歴任されていたと聞いております。以前は、一日に百人もの患者さんを夜遅くまで診療されていたこともあったそうです。

私が開業した五年前には、午前中だけ診療しておりました。午後は秋田で開業されているご家族の所

に行かれることが楽しみだったようです。

現在では歯科矯正治療は一般の開業医でも行われていますが、小玉先生は大学でもあまり一般的でなかった昭和二十年代にすでに、歯科矯正の勉強をされていたそうです。「とても勉強熱心な先生だった」と五城目町の田口誠一先生からお聞きしました。

心からご冥福をお祈りいたします。

補綴物維持管理料

四月からの点数改正で、補綴物維持管理料の内容がさらに改悪されました。

以前は、何らかの理由で歯を失ってしまった場合はブリッジの作製は許可されていきました。

羽州街道を辿る

今年からは金属冠やブリッジを作製した場合、どんな事情であっても、その後一年の間は保険で新たに作製することは禁止されました。その後の一年間は新たに作製しなければならなくなつた理由を届けなければ作製できません。

従つて、保険で金属冠やブリッジを作製したら、事実上二年間は保険で新しく作製できなくなりました。男鹿市南秋田郡歯科医師会でも対応を考えております。

メビウスでは今年度の新企画として分科会を発足しました。今までのように単月の企画ではなく通月の企画としてしばらく毎月行う予定です。今回は「羽州街道を辿る」(仮題)を行います。第一回目は五月十四日

(木曜)午後一時に予定しております。集合場所はXDSの玄関です。

八郎潟町を通る羽州街道を中心に各、家々を尋ねながら街道にまつわるお話を聞き歩いて歩く予定です。メビウスの会員だけでなく関心のある方のご参加をお待ちしております。

連絡先は児玉医院歯科まで。TEL 0188-75-2092

保険センター

運営委員会

四月二十三日、今年度第一回目の運営委員会が蒔田先生の司会で行われました。

会では、主にガン検診について討議



がなされました。来年度のガン検診の対応を考えるために、高橋先生の提案により、今までのガン検診の結

果について見直しを図ることになりました。

終了証

次の皆さんに終了証をお渡しすることができました。

- ★ 伊藤幸重さん
- ★ 黒沢侑希奈さん
- ★ 小玉 歩さん
- ★ 小野 空見さん
- ★ 斎藤 悠貴さん
- ★ 三戸 貴史さん
- ★ 伊藤 綾香さん
- ★ 川口 直志さん
- ★ 菊地 真美子さん
- ★ 斎藤 静香さん
- ★ 伊藤 寛子さん
- ★ 武埴 千尋さん

ご苦労様でした。

今月の予定

三〇五日 休診
十四日 羽州街道を辿る
十八日 休診
近代口腔科学研究会例会